

平成21年経済センサス-基礎調査第2次試験調査におけるねらい

1 地方公共団体における調査方法の習熟

地方公共団体における調査の実施のための準備及び調査方法の習熟を図る。

2 調査関係書類等の設計の適否

第1次試験調査等の結果を踏まえて修正した調査票の設計や調査票の記入のしかた等、調査関係書類の内容が適切かどうかを検証する。

3 産業分類の格付方法の適否

調査票の「4 事業所の事業の種類・業態」欄について、「(2)主な事業の内容」は“年間を通じて従事している人数が最も多い事業”について記入し、「(3)生産品 取扱い商品又は営業種目」は“年間を通じて収入額又は販売額の多い順”について記入することとしているが、調査客体にとって混乱を招かないか、記入しやすい調査事項となっているかを検証する。

4 事務処理期間の適否

(1) 準備期間

調査協力依頼及び調査票の発送に係る期間が適切かどうかを検証する。

(2) 実査期間

調査員調査と直轄調査におけるそれぞれの調査票の配布及び回収期間が適切かどうかを検証する。

(3) 審査期間

調査票等の審査期間、データチェックにおける審査・訂正に係る期間が適切かどうかを検証する。